

まるごと吉野川 “魅力再発見”講座

古くから吉野川との関わりによって育まれてきた文化・歴史・環境をテーマに、今年も「まるごと吉野川“魅力再発見”講座」を開催しました。

第1回講座

日時：7月5日(日)13:00~16:00
場所：ふれあい健康館・第2会議室
『大歩危・小歩危』吉野川の流路と四国山地の生い立ち 講師：石田啓祐氏(徳島大学大学院)
「吉野川の明治以降の治水(堤防)対策について」 講師：松尾裕治氏(香川大学防災教育センター)

第2回講座(→P8)

第3回講座(→P2・3)

第4回講座/現地見学バスツアー

日時：11月29日(日)9:40~16:40
「四国三郎・吉野川の渡し跡・石像物の遺産を巡る」 講師：吉野川渡し研究会
かつて吉野川の交通の要であった“渡し”。流域に残る渡し跡やその周辺の石像物遺産を訪ねました。現在も吉野川流域で唯一稼動している長原渡しには実際に乗り、渡ってみました。



平成27年度総会

平成27年5月29日、ホテル千秋閣で開催した平成27年度吉野川交流推進会議総会において、事業計画等を協議いただきました。また、アドプト・プログラム吉野川参加団体・企業のうち、活動の顕著な団体・企業等に感謝状を贈呈しました。今年度の事業計画は左記のとおりです。

交流事業

- ◆ アドプト・プログラム吉野川の推進
- ◆ 子どもの交流体験事業の実施
- ◆ 地域イベントとの交流事業の実施
- ◆ 三大河川交流事業の実施(流域間交流事業)
- ◆ 国土交通省との共催事業の実施
- ◆ 石見の宝庫『吉野川』創造プロジェクトとの連携事業の実施

情報発信事業

- ◆ 機関誌「四国三郎吉野川」の発行
- ◆ インターネットによる全国への情報発信
- ◆ 各種イベントでの活動のPR

会員の募集

◆ イベント等で入会案内を配布し、新規正会員、賛助会員を募集



River Diary

H27

2/22 四季彩マラソンロードに 今年も蜂須賀桜を植樹

とくしまマラソンのコースである吉野川沿川を桜並木や四季折々の花で彩ろうという「四季彩マラソンロード」プロジェクト。

4回目となる今年は六条大橋北詰めアンダーパス東側に植樹。上板ライオンズクラブ(→P11記事)の皆さんの手で育てていただきます。初年度に植えた桜はそろそろ花を咲かせるほどに成長しているはず。春が楽しみです。



8/16 中流で カヌー体験!

四国三郎の郷付近で交流体験 in よしのがわ(中流編)を開催。小谷寛二先生(福山平成大学名誉教授)の指導で水難事故防止について学んだ後、川の達人・AMEMBOの皆さんの手ほどきを受け、カヌーに乗って吉野川へ! 小学生親子36名の笑顔が川面にはじけました。



8/17 おさかな博士の川魚かんさつ



交流体験 in よしのがわ(下流編)は佐藤陽一さん(県立博物館自然課長)を講師に、鮎喰川で川魚観察会。小学生親子29名が川に入ってつかまえた魚について、佐藤先生が名前や生態を解説。夏休みの自由

研究にと一生懸命メモをとる子もいました。あわせて、小谷寛二先生の指導で水難事故防止について学びました。

7/24~26 吉野川フェスティバルでPR



吉野川フェスティバルに今年もブースを出展。パネルによる事業紹介や「てまわしこま de アート」などを楽しんでもらいました。また、機関誌を配布し活動をPRしました。

8/2 吉野川の上流探検へGo!!

交流体験 in よしのがわ(上流編)は1年ぶりの上流探検。四国の水がめ・早明浦ダムを見学したり、ダムの上下流で簡易水質検査を行いました。また、スローバックの投げ方など水難事故防止についても講習。小学生親子42名が有意義な夏休みの一日を過ごしました。



11/1 ボランティアフェアでPR

新町川水際公園で開催された「第11回とくしまNPOボランティアフェア」にブースを出展しました。子ども達には手まわしコマ・ヨーヨーの色つけ体験をしてもらい、保護者には機関誌を配付し、推進会議の活動をPRしました。

